

日本アルジェリア協会第 16 回定例総会のご案内

会員各位におかれましては、平素よりご協力をいただき御礼申し上げます。
当協会の第 16 回定例総会を下記の通り駐日アルジェリア大使公邸で開催いたしますので、
ご出席賜りますようご案内申し上げます。
本案内の資料として、第 1、2、3 号議案と会計報告・予算案、大使公邸地図を添付します。
総会出欠につき返信をいただければ幸いです。
なお、会員でない方のご同行はお控えください。

記

日時：2025 年 6 月 18 日(水) 18 時より (受付開始 17:45)
場所：駐日アルジェリア大使公邸 住所：東京都港区南麻布 4-6-15
(添付の地図をご参照ください)

議案：

- 第 1 号議案： 2024 年度活動報告と会計報告
 - 第 2 号議案： 2025 年度活動方針と収支予算案
 - 第 3 号議案： 理事の選出
- 各議案の内容については添付資料にて御了知ください。

各会員におかれては、出欠の有無を以下の出欠票にて返信いただきたく、またご欠席の場合は、書面議決書、または委任状のいずれかを選択・記入の上、6 月 16 日(月) までに当協会宛に返信(info@japan-algeria-association.jp)いただくようお願いいたします。

例年当該年度の会費は 5 月末までに納入をお願いしております。未納の会員は可能な限り早急に会費を納入願いたく、よろしくお願い致します。また、2024 年度の会費が未納の方は、併せて 5 月末までにお支払いください。

2025 年 5 月 25 日 日本アルジェリア協会会長 小川和也

.....

【出欠票】 日本アルジェリア協会第 16 回定例総会 (6 月 18 日)

出席 ()、欠席 () いずれかに○を記入ください。

ご氏名：

【ご欠席の場合、A 書面議決書、B 委任状 のいずれかを選択してください。】

A 書面議決書 (各議案につき、賛成または反対に○印を記入してください)

第 1 号議案： 賛成（ ）、反対（ ）

第 2 号議案： 賛成（ ）、反対（ ）

第 3 号議案： 賛成（ ）、反対（ ）

ご氏名：

B 委任状 総会での議決権を代理人 _____ に委任します。

（代理人として当協会会員の氏名をご記入ください。特に代理人として指名する方がいらっしゃらない場合には、「会長小川和也」と記入ください。）

ご氏名：

(以上)

【添付資料】

第 1 号議案：2024 年度活動報告

1. 2024 年度（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）は、定例総会を 6 月 21 日に大使公邸において行いました。ブーラハベル駐日大使（当協会名誉会長）の下での初総会となりました。また、協会主催行事として以下の通り、対面での講演会を 3 回行いました。

2024 年 4 月 15 日 栗田伸子東京学芸大学名誉教授による講演会 「ヌミディア王国から見た古代アルジェリア史」

2024 年 10 月 2 日 銅版画家若井真由夏氏による講演会 「近現代のアルジェリア美術、そしてこれから」

2025 年 2 月 14 日 青柳悦子筑波大学名誉教授による講演会 「アルジェリアにおけるマンガ創作の現在―その特徴と意義の考察」

2. 2024 年度末の会員数は 129 で、個人会員数 124 名、法人・団体会員数 5 社です。2 年間会費滞納で自動退会となった会員は 8 名であった一方で、新規会員は 17 名と、一昨年度の 15 名から更に多くの方に入会いただきました。既に 2025 年度は 3 名の新規会員が入会しています。財務状況については、新規入会者増もあり会費徴収 はほぼ当初見込みとなり、損益は黒字（繰越金増額）となりました。

第 2 号議案：2025 年度活動方針

1. 2025 年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）は、従来通り、基本的に大使館乃至大使公邸での定例総会や行事開催による会員間の交流促進を図ります。今年度の定例総会も昨年度に引き続き大使公邸にて行うこととなりました。

協会主催行事については、年 4 回程度の講演会等の行事を大使館で行いたいと考えています。それが難しい場合や遠隔地からの講演の場合にはオンラインによる開催を検討します。2025 年度は 4 月 4 日に茨木博史・伊藤忠商事アルジェ駐在員事務所所長補佐によるオンライン講演会を行いました。

第 3 号議案：理事の選出

1. 今般、理事の任期満了に伴い、新たに理事の選出を行います。会則第 7 条に基づき、理事会の推薦する理事候補は以下の通りです。青柳悦子氏を新しく理事として推薦します。任期は 2 年（すなわち 2027 年度総会まで）です。

小川和也（会長、留任）

私市正年（留任）

渡辺真美（留任）

榎本浩樹（留任）

青柳悦子（新任）

青柳悦子氏は筑波大学名誉教授。筑波大学人文社会系教授を経て、2024 年 6 月より現職。専門は、フランス系文学理論、小説言語論、北アフリカ文学。主な著書に『現代文学理論』『デリダで読む『千夜一夜』——文学 と範例性』（いずれも新曜社）など。アルジェリアの小説ムルド・フェラウン『貧者の息子』（水声 社）をはじめ、マグレブ文学の翻訳書も多数に上ります。

（以上）